

# 地域の教育力が、子どもたちの生きる力を育む

【周防大島町 安下庄中学校区】

## 地域の概要

安下庄中学校区の中心である安下庄・日良居地区は三方を山に囲まれ一方を瀬戸内海に面しています。風光明媚な地域で、大島富士と呼ばれる嵩山は有名です。若者の都市志向は衰えず過疎化・高齢化が進み、児童生徒数も減少の一途をたどっています。また、浮島地区は、周防大島町日前から約 5.2 Km 離れ、周囲約 10Km の浮島本島と頭島からなる、人口約 230 人、100 世帯の小さな島です。産業は、漁業・農業が中心です。漁業は、いわし網漁が盛んで、U ターン等により島に定住する若者も多く、県内の離島で唯一児童数が増加傾向にある地域です。平素から学校・家庭・地域のつながりが強く、学校に対して非常に協力的な地域です。自然豊かで、地域力を生かせる、最高の環境です。

人口	2,581 人	
世帯数	320 世帯	
対象校 及び 児童 生徒数	安下庄中学校	65 人
	安下庄小学校	95 人
	島中小学校	34 人
	浮島小学校	7 人

自然豊かで、地域力を生かせる、最高の環境です。

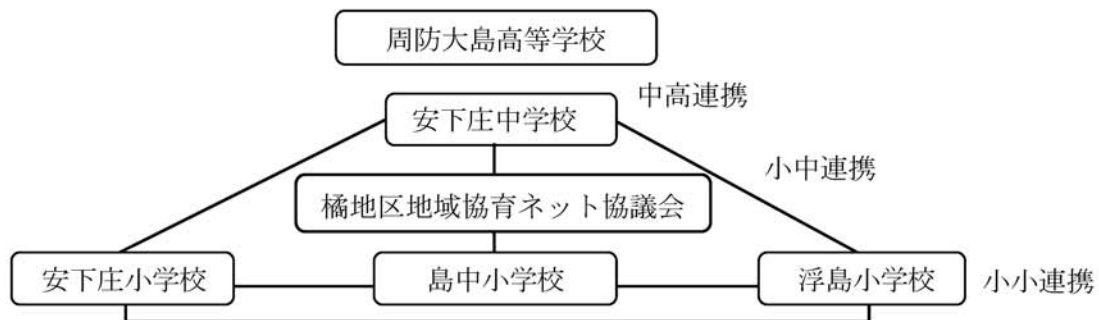
## 組織の内容

平成 13 年度から中高一貫教育が始まり、授業交流や合同マラソン大会を実施しています。また、小学校では小規模で複式学級が多いことから、平成 22 年度から拡大集合学習（KS 学習）として低・中・高学年ごとに集まって様々な活動を行っています。このように、本中学校区は、以前から、縦と横のつながりで学校教育を支援する体制が整っていました。

平成 24 年度に、橘地区の小・中学校を中心とした「橘地区地域協育ネット」を立ち上げ、学校関係者、地域関係者が参加する協議会を開催し、学校と地域のつながりを一層深めていきました。

また、平成 25 年度に、町内の全小・中学校 16 校がコミュニティ・スクールに移行することを視野に入れ、委員の選考や活動計画等の話し合いをして、着々と準備を進めています。

### 橘地区地域協育ネット



※小小連携として、3校が集まって拡大集合学習（KS 学習）を実施しています。

実施校	安下庄小学校	島中小学校	浮島小学校
学校支援地域教育協議会の構成	「見守り隊」 ・民生委員児童委員 ・老人クラブ ・母親クラブ ・婦人会	「島中応援隊」 ・地域アドバイザー 日前・土居・油良 ・教育活動支援ボランティア ・橘日良居地区見守り隊	「運営協議会」 ・PTA関係者 ・地域関係者 ・学識経験者 ・学校評議員 ・PTAOB
コーディネーター数	1 名	1 名	1 名
登録ボランティア数	57 名	28 名	38 名